

## 第26回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会山梨県予選会（ミニバスケットボール）実施要項

2007/6/12

学びの杜

- 1 **趣旨** 第26回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会山梨県予選会を通じて団員に競技の喜びを経験する機会を与えるとともに、団員相互の交流を深め、仲間意識と連帯感を高めることをねらいとして実施する。
- 2 **主催** 財団法人山梨県体育協会 山梨県スポーツ少年団、読売新聞東京本社
- 3 **主管** 山梨県ミニバスケットボール連盟、  
山梨県ミニバスケットボール連盟富士吉田支部、南都留支部、都留支部、北都留支部
- 4 **後援** 山梨県バスケットボール協会、大月市教育委員会、笛吹市教育委員会、富士河口湖町教育委員会、忍野村教育委員会、山中湖村教育委員会、
- 5 **期日** 平成19年6月24日（日）、7月1日（日）
- 6 **会場** 6月24日（日） 船津小学校（メイン会場）、山中湖村民体育館、忍野小学校、御坂西小学校  
7月1日（日） 大月市民体育館
- 7 **集合時間** 午前8時30分集合 開会式は8時40分よりメイン会場のみ行う  
（他会場は8時40分より代表者打ち合わせ）
- 8 **選抜方法**
  - ① 代表チーム 男女とも原則として優勝チームを山梨県代表として推薦する。その後、山梨県スポーツ少年団において代表団及び代表指導者・代表団員の選考及び審査を行う。
  - ② 選抜方法 支部代表およびシード代表により予選トーナメントを行い、勝ち上がった上位4チームによって決勝リーグを行う。
- 9 **参加資格** 次の（1）～（6）を全て満たすことのできるチーム
  - （1）平成19年度日本スポーツ少年団登録団・指導者・団員であること。  
※支部代表として県予選会に参加するチームは、山梨県ミニバスケットボール連盟に市町村スポーツ少年団に提出した登録用紙1号・2号・3号の写しを6/12の代表者会議で提出すること。
  - （2）スポーツ傷害保険に加入済みの者。
  - （3）山梨県スポーツ少年団に登録されているチームであること。
  - （4）山梨県ミニバスケットボール連盟に登録されているチーム、選手であること。
  - （5）競技規則に則って試合をすることのできるチーム、選手であること。
  - （6）関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に参加する意思のあるチームであること。

### 10 参加チーム

\* 支部別大会参加枠数算出方法

大会参加枠数（男子16、女子28）×支部予選参加チーム数／支部予選参加チーム総数

#### （1）男子の部 20チーム

シード：中巨摩の1位・2位チームと甲府の1位チームと東西八の1位チーム

	峡北	中巨	甲府	東西八	東山	北都	南都	吉田	都留	合計
支部予選参加チーム数	8	8	10	4	7	1	1	5	0	44
大会参加枠数	3	3	4	1	2	3			16	
算出数値	2.91	2.91	3.64	1.45	2.55	2.55			16.01	
シード数	0	2	1	1	0	0			4	
予選会出場チーム数	3	5	5	2	2	3			20	

(2) 女子の部 32チーム

シード:中巨摩の1位・2位チームと富士吉田の1位・2位チーム

	峡北	中巨	甲府	東西八	東山	北都	南都	吉田	都留	合計
支部予選参加チーム数	9	16	9	5	8	8	7	11	5	78
大会参加枠数	3	6	3	2	3	3	2	4	2	28
算出数値	3.23	5.74	3.23	1.79	2.87	2.87	2.51	3.95	1.79	27.98
シード数	0	2	0	0	0	0	0	2	0	4
予選会出場チーム数	3	8	3	2	3	3	2	6	2	32

※算出数値は四捨五入で端数の大きい支部から順に切り上げとなります。

※算出数値が同じ支部(男子の「東山梨」と「南都留・北都留・吉田」)がありますが、抽選をした結果、上記の参加枠数となります。

1.1 競技規則

- ・ 本大会の競技規則(平成19年度日本バスケットボール協会ミニバス競技規則)によって行う。
- ・ 試合球は各チーム持ち寄りとする。使用球は合皮の検定5号球とする。
- ・ 試合時間は、各クォーター6分・ハーフタイム5分とする。
- ・ ベンチに入れるものは、コーチ1名・アシスタントコーチ2名・マネージャー1名・選手15名とする。
- ・ ベンチで立って指導できるものは、コーチ腕章を付けた1名のみとする。
- ・ 第4クォーター終了時点で同点の場合は、1回3分間の延長時限を必要な回数だけ行う。各延長時限の前に2分間、間をおく。
- ・ 決勝リーグにおいて3チームの勝敗数が同じ場合は、該当するチームの試合におけるゴールアベレージ(総得点を総失点で割った数値)の高いチームを上位とする。ゴールアベレージが同じ場合は総得点の高いチームを上位とする。総得点も同じ場合は代表選手1名のジャンケンによる。また、2チームの勝敗数が同じ場合は、当該の両チームの対戦で勝ったチームを上位とする。

1.2 審判、TO

- ・ 審判については審判部で行う。
- ・ TOは、1日目は参加チーム、2日目は北都留支部で行う。
- ・ 第1日目の第1試合のTOは、各コート第3試合の組合せ番号の若いチームが行う。その他の試合は前の試合で敗れたチームが行う。

1.3 ユニフォーム、ベンチについて

- ・ 1日目は、原則として組合せ番号の若いチームが淡色のユニフォームを使用し、TO席に向かって右側のベンチを使用する。これによらない場合は対戦チームの話し合いによる。
- ・ 2日目は、ユニフォームについては組合せ表の通りとし、組合せ番号の若いチームがTO席に向かって右側のベンチを使用する。

1.4 1日目の試合開始予定時刻(メイン会場は10分遅れで行う)

(試合が延びた場合、次の試合まで10分間の間をおく)

第1試合	9:10	第4試合	12:25
第2試合	10:15	第5試合	13:30
第3試合	11:20	第6試合	14:35

\* 女子の決勝は14:55から行う。第5試合が延びた場合は、終了後20分後に行う。

1.5 2日目の組合せと試合開始予定時刻

	時刻		Aコート	Bコート
第1試合	9:00~	女子	A(濃):B(淡)	C(濃):D(淡)
第2試合	10:10~	男子	A(濃):B(淡)	C(濃):D(淡)
第3試合	11:20~	女子	A(濃):C(淡)	B(淡):D(濃)
第4試合	13:00~	男子	A(濃):C(淡)	B(淡):D(濃)
第5試合	14:10~	女子	A(淡):D(濃)	B(濃):C(淡)
第6試合	15:20~	男子	A(淡):D(濃)	B(濃):C(淡)

## 16 代表者会議

平成19年6月12日（火）午後7時より、笛吹市役所御坂支所学びの杜にて実施。

## 17 表彰

1位、2位、3位および敢闘賞として4位を表彰する。

## 18 その他

- 1) 山梨県代表に決まった団及び指導者・団員は、平成19年7月27日（金）～7月29日（日）に、東京都で開催される第26回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に、必ず参加する。また、第26回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会総合開会式にも必ず参加すること。
- 2) 山梨県代表に決定した団及び指導者・団員は、平成19年7月21日（土）午前10時より小瀬スポーツ公園体育館サブアリーナで開催する結団壮行式にも必ず参加すること。また、団の代表指導者は、指導者打ち合わせ会議にも参加すること。
- 3) 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会に参加した山梨県代表団及び代表指導者は、大会参加報告書を山梨県スポーツ少年団宛に提出すること。
  - \* 会場は抽選後に決定する。
  - \* 両コート各試合開始時刻は原則として同じにする。
  - \* 1日目はBコート第2試合がないので、A3の両チームが前半・B3の両チームが後半、練習に使用してよいこととする。
  - \* 体育館内外のゴミの処理をきちんとすること。
  - \* 応援はマナーを守って行う。選手、審判に対する暴言は絶対にしないこと。
  - \* 試合に影響を及ぼす鳴り物での応援はしないこと。（太鼓、ホイッスルなど）
  - \* プラカード、団旗を必ず用意すること。（メイン会場）
  - \* 原則として、フロア内での応援および観戦はしないこと。
  - \* TOに提出するメンバー表は、連盟指定のものを出来る限り使用すること。
  - \* 体育館の電源使用はしないこと。
  - \* 各支部理事長は、支部予選会時に全チームの登録確認用紙を回収し、平成19年6月12日（火）の代表者会議で競技部に提出すること。尚、その時に県予選会への参加チームを報告すること。

<http://www.geocities.jp/yamamiren/>